

茂呂つよし 県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411



登壇し、県の施策を質問する茂呂剛県議

八千代市薬剤師会の移動薬局

モバイルファーマシー

能登半島被災地で活躍

安心、安全なまちづくりに力を注いでいる茂呂剛県議（八千代市選出、3期）は2月定例県議会予算委員会に質問に立ち、地元八千代市の課題などを中心に、県執行部に施策を尋ねました。八千代市薬剤師会のキャンピングカーを改造した「走る薬局」モバイルファーマシーが能登半島の被災地に派遣されましたが、茂呂県議はモバイルファーマシー派遣の経緯などを質問したうえで、半島型地震への対策強化を要望しました。茂呂県議の質疑と県執行部の答弁を紹介いたします。

2月定例県議会予算委員会

茂呂副委員長 能登半島地震において、医薬品が不足した際に、被災地において調剤が可能となる災害時

医薬品供給車両モバイルファーマシーが全国から派遣されたと聞いている。

モバイルファーマシーは、被災者へのすみやかな医薬品供給に非常に有用と考えるが、モバイルファーマシーが能登半島地震に派遣され

茂呂副委員長 建設工事による社会インフラの整備には、土木職や建築職などの技術職員が大きな役割を果たしている。しかし、近年、技術職員は、採用者数が足りておらず、民間企業でも人材獲得の競争が激しくなっており、優秀な技術職員の確保に向けた取り組みに力を入れていく必要がある。

そこがどうかうが、技術職員の確保に向け、これまでどのように取り組んできたのか。

県土整備部長 県で働く意欲を持ってもらうために

は、技術職員の業務や社会で果たす役割への理解が必要であることから、学校訪問や就職セミナーへの参加、工事現場見学会の実施などを通じて技術職員の魅力をPRしており、今後、市町村と連携した合同説明会も開催する予定です。

また、多くの方に受験していただけるよう、今年度から技術職員の採用試験において教養試験を廃止したほか、社会人選考考査の対象に電気職・機械職も加えたところです。

茂呂副委員長 技術職員

の確保に向けた今後の取組は。

県土整備部長 来年度は新たに、技術職員の仕事内容や魅力をわかりやすく発信するため、動画を活用した特設ホームページを制作するほか、県で働くことを将来の選択肢としていただけるよう、小中学生と保護者を対象にした工事現場見学会を開催する予定です。

また、学生の就職活動の早期化を踏まえ、土木職と電気職において4月に1次試験を行う「早期枠試験」を実施する予定です。

早期枠試験を実施 県、技術職員を確保

市単位では全国初の導入

八千代市薬剤師会 モバイルファーマシーは「移動する薬局」です。災害時に薬局の調剤室の役割を果たし、災害現場で活躍する車となります。

災害時のモバイルファーマシーは「薬を貯蔵する場所」「薬を調剤する場所」として使われます。八千代市薬剤師会では市単位の薬剤師会としては全国で初めてモバイルファーマシーを導入しました。

と聞いている。そこがどうかうが、本県におけるモバイルファーマシー活用についての検討状況はどうか。

保健医療担当部長 モバイルファーマシーは、県内では、八千代市薬剤師会が運用しており、大規模災害時に出勤できる体制となっています。

●県政と八千代市に関するご意見・ご要望をお聞かせください。

茂呂つよし 県事務所
〒276-0046 八千代市大和田新田1092-7
TEL047-480-0244 FAX047-458-7033

茂呂副委員長 知事への新たな公約にも、半島型地震への対策を強化することが掲げられている。災害時の医薬品不足は、県民の命に直結する重大な問題である。

本日の答弁ではまだまだ取り組むことがたくさんある。対策の強化を図られることを強く要望する。

県では、県薬剤師会及び八千代市薬剤師会とモバイルファーマシーの活用について意見交換を行ったところであり、今後、新たに任命する予定である災害業務コーディネーターの活用や災害時の協定の見直しなどを協議してまいります。

八千代警察署、建替え予定

建設場所を調査、検討

茂呂副委員長 県民の生命・財産を最前線で守る警察署の施設の老朽化や駐車場の狭小化について、多々心配の声が寄せられており、計画的な建て替えや改修を早く進めるべきではと考えられている。

「どうかがうが、警察署の整備は、どのような基準や方針で行うのか。」

警察本部長 警察署の整備については、庁舎の老朽化、狭小化の状況などを基に整備順位を整理し、5年ごとに見直しを行う「千葉県県有建物長寿命化計画」に反映させ、順次建替整備等を進めているところです。

茂呂副委員長 警察署を建て替える際の基準となる敷地面積等はあるのか。

警察本部長 警察署に必要な敷地面積については、

定められた基準はありませんが、警察署の規模や敷地条件などを考慮する必要があります。

茂呂副委員長 地元の八千代警察署管内の県民から、駐車場が狭い、施設が古く、立地が悪いなどの声寄せられている。そこどうかがうが、八千代警察署の整備方針はどうか。

東葉高速鉄道

ホームドア整備検討

茂呂副委員長 鉄道について、県民の命を守るという観点では、近年、ホームドア設置、これが重要なテーマになっているが、県内の各鉄道事業者による今後のホームドアの設置予定は、どのようになっているのか。

総合企画部長 県内の各鉄道事業者につきましては、「JRでは、令和13年度頃までに、「総武線や常磐線、京葉線、武蔵野線の県内全駅」「東武鉄道では、令和17年度までに、東武野田線の県内全駅」「京成電鉄では、令和17年度までに、京成本線の船橋駅や船橋競馬場駅、八千代台駅などの8駅」「東京メトロでは、令和7年度までに、東西線の県内全駅」において、ホームドアを設置する計画となっています。

茂呂副委員長 都市部を中心に、ホームドアが設置予定ということだが、地元東葉高速鉄道は入っていない。今後開業される予定の海老川新駅や、西船橋駅には設置予定と聞いているが、それ以外の駅はどうか。

県担当者の答弁を聞く茂呂県議



警察本部長 八千代警察署の整備は、千葉県県有建物長寿命化計画の第Ⅲ期で建替えを想定しているところであり、第Ⅱ期が始まる令和10年度に設計業務の開

始を見込んでいます。なお、建設場所については、法令上の各種条件、治安情勢や県民の皆様の利便性等を考慮して決定する必要があります。

要望 茂呂副委員長 警察署は平時において、昼夜を問わず、管内の治安維持に当たり、県民の安心・安全をもたらすだけでなく、災害時においては、地域における重要な防災拠点のひとつ。警察署が老朽化のため機能しないということは、地域だけではなく、県全体にとって大きな損失であり、特に災害時には、県民の生命財産に対し、重大な支障を及ぼすことから一刻も早く整備を進めるよう要望する。

総合企画部長 東葉高速鉄道については、1日に約15万人と多くの方に利用されており、会社としても、利用者の安全確保の観点から、ホームドアの整備の必要性を強く認識しています。



要望 茂呂副委員長 県内保育所等からの期待はとも大きいので、活動の更なる充実を図っていただきたい。

要望 茂呂副委員長 収入を最大限確保することは、非常に重要なことであるが、税金が県政でどのように使われていくのか、県民の皆様には、しっかりと理解していただくことが大変重要と考える。その点は忘れることなく、取組を進めていただくよう要望する。

県税徴収率 令和13年度末までに 全国15位以内を目指す

茂呂副委員長 県税収入を最大限確保するため、県税の徴収率向上に向けてどのように取り組んでいくのか。

知事 県では、県税収入を最大限確保するため、令和4年3月に、令和13年度末までに県税の徴収率を全国15位以内とする「千葉県県税特別徴収対策計画」を策定し、特に、令和6年度末までに全国30位以内とする目標を掲げ、県税の徴収に当たった結果、令和5年度には23位となっております。

今後の取組としては、令和7年度からの3年間を計画における最も重要な期間と位置づけ、改めて令和9年度末までの目標順位を設定し、市町村とも連携を

定し、市町村とも連携を定し、市町村とも連携をした財産調査や滞納処分の取組を徹底して実施するなど、更なる徴収率の向上に取り組んでまいります。

再質問 茂呂副委員長 計画では、令和13年度末まで以内を目標とするとのことであるが、その理由は何か。

総務部長 地方交付税の

このため、現在、会社では、令和7年度から9年度までの第8次経営改善計画を策定しているところであり、その中に、ホームドアの整備の検討を進めることを盛り込むこととしています。

維持に当たり、県民の安心・安全をもたらすだけでなく、災害時においては、地域における重要な防災拠点のひとつ。警察署が老朽化のため機能しないということは、地域だけではなく、県全体にとって大きな損失であり、特に災害時には、県民の生命財産に対し、重大な支障を及ぼすことから一刻も早く整備を進めるよう要望する。

要望 茂呂副委員長 収入を最大限確保することは、非常に重要なことであるが、税金が県政でどのように使われていくのか、県民の皆様には、しっかりと理解していただくことが大変重要と考える。その点は忘れることなく、取組を進めていただくよう要望する。

要望 茂呂副委員長 県内保育所等からの期待はとも大きいので、活動の更なる充実を図っていただきたい。

要望 茂呂副委員長 収入を最大限確保することは、非常に重要なことであるが、税金が県政でどのように使われていくのか、県民の皆様には、しっかりと理解していただくことが大変重要と考える。その点は忘れることなく、取組を進めていただくよう要望する。

要望 茂呂副委員長 収入を最大限確保することは、非常に重要なことであるが、税金が県政でどのように使われていくのか、県民の皆様には、しっかりと理解していただくことが大変重要と考える。その点は忘れることなく、取組を進めていただくよう要望する。